

# 県西部2市8町の 合併問題を問う



質問者  
寺嶋 正 議員

マスコミによると町長は、県西部2市8町で検討中の合併について、現時点では反対だとしている。「合併は時期尚早だ、任意協議会には参加しない」と報道されている。

① 合併せず、町は自立する道を選択したい旨の思いとはなにか。

② 自立できるような財政の見通しはあるのか。

③ 今後4年間の主な施策は何か。

④ 消防組合の広域化や広域斎場の検討など、周辺市町間での広域連携の選択は、どのように考えているのか。

**A** 今回の合併には参加できない  
回答 (町長)

20年度決算は黒字となった。行革の推進等で健全財政を堅持したい。

③ 今後4年間は人口減少に歯止めをかけ、増加に転じる施策を優先したい。小児医療費を中学校就学前まで負担をゼロにする、学童保育の充実など行いたい。

④ 県西地域広域市町村圏協議会の中に広域消防検討分科会を設置し、調査・研究をしている。2市5町で広域斎場建設協議会を組織し、準備を進めており、共同で整備し運営したい。

① 2市8町が合併したら、水道・下水道料金が上がる。学校給食は、独自策として月750円を補助している。都市計画税も導入され、デメリットが多く、今回の合併に参加できない。

② 合併検討会の財政推計において赤字に陥ると推計されたが、



学校給食

# 町長の選挙時の 公約について伺いたい



質問者  
石内 浩 議員

1 「ひかり輝く町」、「住んでよかった町」への新しい取り組みは何か。

2 町長は、合併は時期尚早、自立を選択するとしているが、

① 他町に先がけ、合併はしない、と宣言し、広域行政は更に進めると示されているが、他町との協力体制は大丈夫か、又、どこまで広域行政を考えているのか。

② 合併する、しないは、最終的には住民判断となるはず、町民が望む、くらし易さの精神的支柱ともいえる、文化レベル、伝承文化、自治会やボランティアの世話活動などの他市町と

**A** 最大テーマは「定住化」  
回答 (町長)

3 町面積の80%を占める山林への新たな取り組みがない、見解を示されたい。

の比較資料も出すべきだ。

① 松田に住み、満足すれば定住化が進む。四期目の最大のテーマを定住対策としたい。

② 国民健康保険と介護保険の両事業は、県単位での運営を私の持論と

して主張してきた。消防組合の広域化、広域斎場には、他の首長と良好な関係の中で、積極的に広域連携に取組む所存です。又、ボランティア関係では、県西地域で「生涯学習人材バンク」が設立され、211団体、うち、松田町は、12の団体が登録されている。

③ 未整備だった町有林管理台帳の整理、森林整備計画策定により、作業経路の新設、施業などに取組んでいる。新たな取り組みとして、「かながわ森林再生50年構想」の趣旨にアサヒビールが賛同して、南足柄、松田、山北の私有林の整備をする。